

和文

# **CASIO Design System Manual**

**CASIO®**

## 目次

---

はじめに .....	02
デザイン システム マニュアルの使い方.....	03
ベーシック デザイン システムの概要.....	04
社章／社旗、襟章 .....	05
コーポレート／ブランド ログタイプ.....	06
コーポレート／ブランド ログタイプ作図基準 .....	07
コーポレート／ブランド ログタイプ使用規定（１）.....	08
コーポレート／ブランド ログタイプ使用規定（２）.....	09
コーポレート／ブランド ログタイプの誤った使用例（１）.....	10
コーポレート／ブランド ログタイプの誤った使用例（２）.....	11
和文／欧文社名ログタイプ.....	12
コーポレート カラー .....	13
名刺.....	14
役員用ステーションナリー .....	15
一般用ステーションナリー（１）.....	16
一般用ステーションナリー（２）.....	17
一般用ステーションナリー（３）.....	18
車両.....	19
サイン／事業所名表示 .....	20
サイン／看板、広告塔.....	21
プレゼンテーション用資料.....	22

## はじめに

---

当社は創業以来、「創造」・「貢献」を企業理念として、たゆまぬ努力をしてまいりました。その結果、いまや優れた開発力を有するエレクトロニクス総合メーカーとして大きく成長し、国内はもとより海外においても多彩な事業活動を展開するに至っております。

当社がこうして築きあげた企業イメージ（ブランド イメージ）は、世界先端の技術開発力および製品の高い品質によっていますが、高度に情報が発達した社会においては、それを「視覚」によって強く訴求することが重要になっています。

このマニュアルは、事業活動の多角化、国際化をさらに推し進める中で、好ましい企業イメージの統一を目指すことを目的に制作され、「ベーシック デザイン」および「アプリケーション デザイン」から構成されています。

「ベーシック デザイン」は、企業表示の核となるベーシック エレメント（基本要素）の基準化とその使用方法を規定しています。この基準化は、カシオグループの全社員が共通の企業イメージをもって事業を推進し、またユーザーに正しい認識をもっていただくため、常に正しく表示され、最大限に効果的に使用されることが必要です。「ベーシック デザイン」では、現在、世界中で親しまれているコーポレート/ブランド ロゴタイプ“CASIO”の精緻化、コーポレートカラーの設定をしています。

「アプリケーション デザイン」は、人々の目に触れる機会の多い、主要なコミュニケーション アイテム（対象物）を取りあげ、ベーシック エレメントに基づいた適用方法と、好ましい企業イメージを印象づける基本デザインを紹介したものです。

本マニュアルは、カシオ デザイン システムを紹介するとともに、制作進行を円滑にするための再生用資料を併せて収録したものです。日常の業務活動において企業イメージの管理と運用に携わる担当者、および実際のデザイン作業に従事する人々が、本マニュアルを企業イメージ統一のガイドブックとして、各規定を遵守されることを切に望みます。

平成30年10月

カシオ計算機株式会社  
代表取締役社長

檜尾和宏

# デザイン システム マニュアルの使い方

---

CIデザインシステムは、常にデザイン水準を一定に保ち、企業イメージの拡散を防ぐことを目的としています。そこで誰がどこで使用しても良いように、各アイテムごとに正しくデザインを規定したのが本マニュアルです。

本マニュアルは(1) Basic Design、(2) Application Design、(3) Reproduction Material、の3つの要素から構成されています。

それぞれの内容は、

## 1.Basic Design (ベーシック デザイン)

コーポレート マーク、ロゴタイプ、コーポレート カラーなどについて、その基本的な使用規定を定めたものです。

## 2.Application Design(アプリケーション デザイン)

全体的な統一を図るため、事務用品、屋外サインなどの重要アイテムに関して、ベーシックエレメントに基づいてデザイン展開したものです。

## 3.Reproduction Material(リプロダクション マテリアル)

実際の制作時に、そのまま使えるよう、ロゴのデジタルデータを掲載しています。

また、そのまま版下で使えるよう、再生用の原版として清刷りや色見本を添付していますので、必要なものを切り取って使用してください。

コーポレート/ブランド ロゴタイプは正しく使われているか、コーポレート カラーはどう使うか、アプリケーションのデザインはどう規定されているかなど、このマニュアルを見れば誤りなく認知できるよう編集してあります。本マニュアルを管理される方、またはデザイン作業に従事される方々は、CIデザイン システムを正しく理解し、本マニュアルを有効にご活用ください。また、CIデザイン システムの規定やベーシックエレメント(基本要素)の取り扱いで、不明および疑問点がありましたら、下記へお問い合わせください。又、間違った使用を行っているケースを確認された場合もご連絡下さい。

- ・ 社章・社旗・襟章・事務用品・車両に関しては総務部
- ・ 製品本体・パッケージでのロゴの使用に関してはデザインセンター
- ・ コーポレート/ブランドロゴタイプの使用許諾に関しては知的財産センター
- ・ コーポレート/ブランドロゴタイプの広告物・販促物での使用方法等はコーポレートコミュニケーション統轄部

## ベーシック デザイン システムの概要

ベーシック デザイン システムは、カシオ デザイン システムを構成するベーシック エLEMENT (基本要素) の正しい形や色とともに、それぞれの基本的な使用方法を定めたものです。

システムを構成するベーシックELEMENTは、以下の4点です。

1. 社章
2. コーポレート/ブランド ログタイプ
3. 社名ログタイプ (和文/欧文)
4. コーポレートカラー

### 社章

社章は、原則として社旗、襟章、株券などに使用します。

注意：この社章はカシオ計算機株式会社の社章です。グループ企業が許可なくこの社章を使用したり、CASIOの文字が入った社章を別途制作して使用することはできません。  
(問い合わせ先／本社 総務部)



### コーポレート/ブランド ログタイプ

コーポレート/ブランド ログタイプ「CASIO」は、国際的に登録された商標であると同時に、カシオ デザイン システムの中核となる重要なELEMENTです。原則として、企業および商品・サービスを表示するすべてのものに使用します。

**CASIO®**

### 社名ログタイプ

社名ログタイプは、正式社名「カシオ計算機株式会社」および「CASIO COMPUTER CO., LTD.」を表示するために、和文、欧文それぞれに基準となる書体を定めたものです。原則として企業名を表示するすべてのものに使用します。

**カシオ計算機株式会社**

**CASIO COMPUTER CO., LTD.**

注意：グループ企業の社名ログタイプは、この書体に合わせて制作して使用します。

### コーポレート カラー

コーポレート カラー「カシオ ブルー」は、企業を象徴する色として、コーポレート/ブランド ログタイプ「CASIO」の表示色に使用すると同時に、さまざまなビジュアル (視覚的) コミュニケーションの場において積極的に使用します。



注意：カシオ ブルーは、ご使用の表示画面やプリンタによって色が異なって見えることがありますので、使用する際は添付の色見本に合わせてください。

## 社章／社旗、襟章

---

創業以来、事業に取り組む榎尾家四兄弟の結束の姿を象徴すると同時に、社員の「心の拠りどころ」となる社章は、真円に4つのKと商標「CASIO」を組み合わせたものです。

社章は、原則として社旗、襟章、株券などに使用します。

### 社章



### 社旗



### 襟章



注意1：襟章に使用する商標「CASIO」は、視認性を高める目的でコーポレート／ブランド ログタイプを一部修正したものです。（縦・横比1:4.75）

注意2：商標表示 には、本マニュアルで規定したコーポレート／ブランド ログタイプ（縦・横比 1:5.5）を使用します。

注意3：社章を許可なく、デザイン エLEMENTとして使用することは許されません。（問い合わせ先／本社 総務部）

注意4：これは、カシオ計算機株式会社の社章、社旗、襟章です。グループ企業が許可なく使用したり、CASIOの文字が入った社章、社旗、襟章を別途制作して使用することはできません。（問い合わせ先／本社 総務部）



## コーポレート／ブランド ロゴタイプ

---

コーポレート／ブランド ロゴタイプは、カシオの技術力、開発力、国際性など、その好ましい企業イメージの訴求をより積極的に図る目的で、世界中に広く親しまれている文字デザインに改良を加え、従来の特徴を損なうことなく精緻化したものです。

コーポレート／ブランド ロゴタイプは、カシオ デザイン システムの中核となる重要なエレメントです。原則として、企業および商品・サービスを表示するすべてのものに表示します。使用に際しては、常に権威を持った形で、背景や周囲の表示物から独立させ、際立って明確な形で識別できるよう配慮してください。

また、ロゴタイプの周辺をケイなどで囲む、または、ほかの文字と組み合わせるなどにより、それ自体がロゴタイプに見えるような処理は、ロゴタイプの権威を損なうことにもなるので避けてください。

コーポレート／ブランド ロゴタイプの表示色には、コーポレート カラーである「カシオ ブルー」あるいは本マニュアルで紹介する指定色を単色で使用します。また、コーポレート／ブランド ロゴタイプが国際的に登録された商標であることを示すために、レジスターマークをロゴタイプの右下に表示します。

The image shows the word "CASIO" in a bold, blue, sans-serif typeface. A small registered trademark symbol (®) is located at the bottom right of the letter "O".

注意：コーポレート／ブランドロゴタイプを製品に表示する目的で、成型および視覚的效果に配慮したマーキング用ロゴタイプが特別に用意されています。（問い合わせ先／デザインセンター）

## コーポレート／ブランド ロゴタイプ作図基準

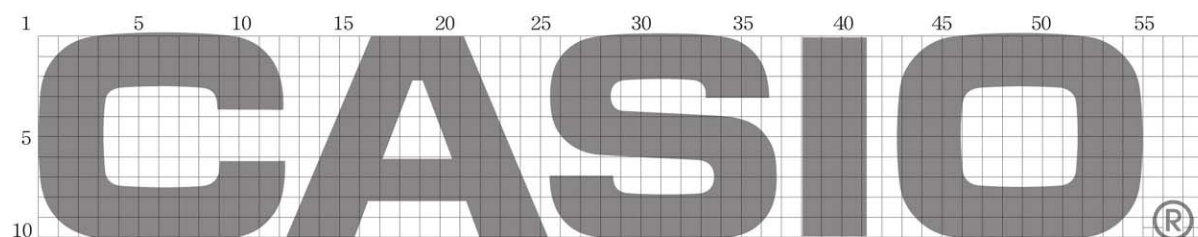
---

コーポレート／ブランド ロゴタイプは、常に正しい形で表示されることが大切です。いかなる場合においても、文字の形状やその配置方法、縦横の比率を勝手に変えることは許されません。

コーポレート／ブランド ロゴタイプは高さ10、幅55の比率となっています。

尚、この比率は「A」の文字高、幅は「C」と「O」の最大外形幅で、登録マークは含んでいません。

看板・広告塔・展示会ディスプレイなどに、コーポレート／ブランド ロゴタイプを大きく表示する必要がある場合は、下図に示す作図基準に従って正確に再生してください。





## コーポレート／ブランド ロゴタイプ使用規定(1)

コーポレート／ブランド ロゴタイプは統一された視覚的イメージを保つために、使用規定を定めています。不適当な使用は企業イメージを損なうことにもなるので、規定に基づいて正しく使用してください。

コーポレート／ブランド ロゴタイプを表示する場合は、本マニュアルに収録されたデジタルロゴデータまたは、清刷りを使用してください。

コーポレート／ブランド ロゴタイプはCIの根幹となる重要な要素で、通常ポジティブな形で表示が基本です。前述の作図規定、後述のコーポレート カラーに従い正しい表現を厳守してください。

コーポレート／ブランド ロゴタイプは、通常ポジティブな形で表示しますが、表現上の制約、あるいは視覚的な効果を狙う場合は、ネガティブ（反転・白抜き）表現を選択することもできます。



### オープンスペース(保護領域)

コーポレート／ブランド ロゴタイプは、常に他の表示要素から独立して、際立って明確な形で表示します。この目的に沿って、コーポレート／ブランド ロゴタイプの保護領域として、上下にAの文字高1/3以上、左右にAの文字高1/2以上のオープンスペースを確保してください。

たとえオープンスペースを確保していても他の文字と組み合わせていると見えたり、別のマークと認識される表現はできません。



## コーポレート／ブランド ロゴタイプ使用規定(2)

### 最小使用サイズ

コーポレート／ブランド ロゴタイプの権威性と視認性を保つために、最小使用サイズを規定しました。最小使用サイズは、ヨコ幅12mmとします。



### レジスタマークの取り扱い

コーポレート／ブランド ロゴタイプはレジスタマークが付記された形で制定されていますので、レジスタマークを省略したり、レジスタマークの大きさや配置を変更することはできません。

尚、同一物で複数箇所コーポレート／ブランド ロゴタイプを表記する際は、1箇所はレジスタマークを入れなければなりません、その他は省略することができます。

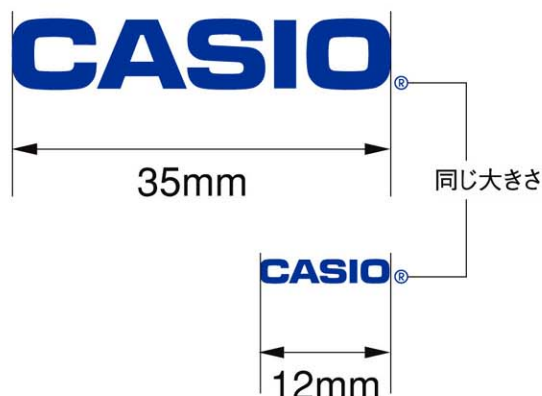
表記する物の特性上、レジスタマークを付記し難い場合は、許可を得なければなりません。

- 1) 製品及びパッケージはデザインセンター
- 2) ステーションリーは総務部
- 3) その他はコーポレートコミュニケーション統轄部

視認性の制限や慣習などのために、既に省略することもできるとして許可されたものは次の通りです。

- ・日本国内のみで使用する広告物、販促物等の制作物（但しパッケージ及び取扱説明書等の製品同梱物は除く）
- ・CASIOロゴ表記のみの看板（海外における商品告知を含む屋外看板は除く）
- ・製品（定格部分には必ず入れることが省略の条件、但し時計はスペースの制限があるためレジスタマークを除くことができる）
- ・テレビCF（コーポレート／ブランド ロゴタイプのサイズを小さく表現せざるを得ない場合のみ）
- ・ステーションリー
- ・ホームページ、ビデオ ※下記の文章を入れることが省略の条件  
和文「"CASIO"はカシオ計算機株式会社の登録商標です。」  
英文「"CASIO" is a registered trademark of CASIO COMPUTER CO., LTD. 」

全長35mm未満のコーポレート／ブランド ロゴタイプにレジスタマークを表示する必要がある場合は、全長35mmのロゴタイプにつけられるレジスタマークと同じ大きさのものを表示します。



### 文章中でのCASIOの表示について

文章中でのCASIOの表示についてはロゴタイプを使用せずに文章と同一書体で原則として大文字で表記します。但し、通例や慣例などにより必要な場合は、各部門の判断で、「Casio」（Cのみ大文字であとは小文字）の表記も可能です。

### 他言語でCASIOロゴに読みがなを付記する場合

中国語、タイ語などはCASIOロゴに読みがなを付記する場合があります。その場合、ロゴと読みがなの行間は $a/10$ の保護領域を確保してください。



## コーポレート／ブランド ロゴタイプの誤った使用例(1)

### ■ 認知度が著しく低い扱いは避けてください。

- 背景が黒またはそれに近い色の場合、カシオ ブルーを使用してはならない。



×



- ロゴタイプを白抜きで表示してください。



○

- ロゴタイプがはっきり識別できないようなダブらせ方をしてはならない。



×

- 粗いパターンがある背景にロゴタイプをダブらせて表示してはならない。



×

- コントラストの強い写真等の背景では、ロゴタイプを白抜きで表示してはならない。



×

- 背景にカシオブルーと似た色がある場合、その上に、ロゴタイプをダブらせて表示してはならない。



×

- 濃度がない背景の時は、ロゴタイプを白抜きで表示してはならない。



×

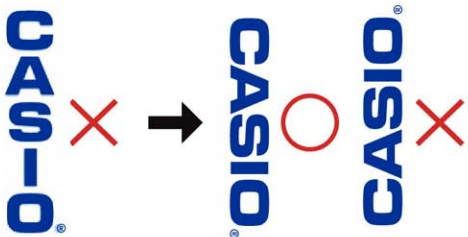
- ロゴタイプを白抜きで使用する場合、バックの色は2色以上使用してはならない。



×

### ■ 変形しないでください。

- 縦に並べてはならない。



×

ロゴタイプの文字は縦に組み直して使用することはできません。縦で使いたい場合は、文字は横組みのまま使用します。但し、「C」を上にして使用します。

- ロゴタイプにそって色をつけてはならない。



×

- ロゴタイプにそって色をつけてはならない。



×

- ロゴタイプにカゲをつけてはならない。



×

- ロゴタイプの一部を拡大・縮小してはならない。



×

- 円弧に並べてはならない。



×

- ロゴタイプの書体を変更してはならない。



×

- 字間をあけてはならない。



×



## コーポレート／ブランド ロゴタイプの誤った使用例(2)

### ■ ケイやパターンを付記して別のロゴタイプに見えるような扱いは避けてください。

- ロゴタイプをケイなどで囲んではならない。



- ロゴタイプの周辺に、ロゴタイプの一部と見なされるようなパターンを付記してはならない。



- ロゴタイプを特定の形に入れ込むようなデザイン処理で、特定の形を含めてそれ自体がロゴタイプと見えるようなデザインをしてはならない。



ロゴタイプの一部と見なされるケイ、パターンなどを取り、正規のロゴタイプの表示としてください。

### ■ 規定色以外の色は使用しないでください。

- ロゴタイプをカシオブルー、白抜き、ブラック以外の色で表示してはならない。



ロゴタイプをブラック表示する場合は、印刷条件（1色印刷等）などにより「カシオブルー」を表現できない場合にかぎりあります。

- レジスターマークだけを別の色で表示してはならない。



- ロゴタイプにグラデーションをつけてはならない。



### ■ ロゴタイプに文字を付記したり、普通 名詞と組み合わせたりしないでください。（ロゴタイプは単独で表示してください）

- ロゴタイプにボディ組みなどを近づけすぎではならない。

needs of the market. For audiovisual equipment, we will be working to improve picture quality and increase screen size, as well as to develop new products and new technologies to expand our AV business.



needs of the market. For audiovisual equipment, we will be working to improve picture quality and increase screen size, as well as to develop new products and new technologies to expand our AV business.



ロゴタイプの周辺にはオープンスペース以上の余白を設けなければならない。

- ロゴタイプに他の文字を組み合わせ使用してはならない。



タイトルや文章中に使用する際は、ロゴタイプを使用せず通常の書体で原則として大文字を使用してください。但し通例や慣例などにより必要な場合は各部門の判断で「Casio」（Cのみ大文字あとは小文字）の表記も可能です。

## 和文／欧文社名ロゴタイプ

社名ロゴタイプは、正式社名「カシオ計算機株式会社」、および欧文正式社名 "CASIO COMPUTER CO., LTD." を表示するものです。表示方法を統一する目的で、和文、欧文それぞれに基準となる書体を設定しています。

和文社名ロゴタイプは、写植書体ゴナDB (DBNAG) を基本として、文字に丸みを感じさせる修正を加えたものです。また、欧文社名ロゴタイプは、全て大文字を使用してください。また、必ず CO., LTD. を付けた形にし、CASIO COMPUTER の略式は不可です。書体は、ヘルベティカ メディウム (Helvetica Medium あるいは Demibold) を使用します。

和文社名ロゴタイプは、ヨコ組みとタテ組みのどちらでも使用可能です。また、欧文正式社名を広告、事務用品、刊行物などに表示する場合は、このページに示された社名ロゴタイプのスペーシング (文字間隔) に準じ、文字組みの視覚的な美しさに配慮してください。

文章中に欧文社名を表記する際は、原則として大文字を使用します。但し、通例や慣例などにより必要な場合は、各部門の判断で、「Casio Computer Co., Ltd.」 (頭は大文字であとは小文字) の表記も可能です。

# カシオ計算機株式会社

## CASIO COMPUTER CO., LTD.

カシオ計算機株式会社

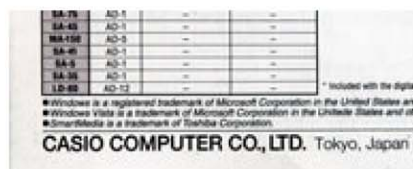
注意1：和文、欧文それぞれの指定書体をさらに精緻化した基準データが、再生用素材として用意されています。

注意2：欧文社名ロゴタイプのスペーシングは、ノーマルセットを基準とします。

注意3：グループ企業の社名ロゴタイプはこの書体に合わせて制作し、使用します。

### <使用例>

全て大文字で表記しなければならないもの：名刺、封筒、カタログ、製品の定格等



カタログ (表4)



定格

「Casio Computer Co., Ltd.」 (頭は大文字であとは小文字) の表記も可能なもの：文章中

Casio Computer Co., Ltd. Tokyo, Japan, one of the world's leading manufacturers of consumer electronics and business equipments solutions, established in 1957.

## コーポレート カラー

コーポレート カラーは、企業を象徴する色として、コーポレート／ブランド ロゴタイプを表示色と同時に、さまざまなビジュアル コミュニケーションの場においても積極的に使用し、好ましい企業イメージの形成に役立てます。

「創造」と「貢献」により未来を切り開くカシオの企業思想・企業文化を表現するコーポレート カラーとして、「カシオ ブルー」を規定しました。青色は、知性や恒久性を意味し、多くの人々に好ましい印象を与えます。

### カシオ ブルー

指定色での再現が困難な場合、二次選択（近似色）として、下記を指定することができます。

- 1.PANTONE 293C
- 2.プロセスカラー C100%+M78%

注意1：表示画面やプリンタ等により色が異なる場合がありますので、添付の色見本を参照してください。

注意2：制作目的、印刷条件などにより「カシオ ブルー」でコーポレート／ブランド ロゴタイプを表現できない場合は、無彩色（反転・白ヌキ、黒または中～高濃度のグレイ）あるいはシルバーなどで単色表示することができます。

注意3：コーポレート カラーは、使用する材質により再現性が異なる場合がありますので、本マニュアルに添付した色見本を基準として、仕上がりの色味を近づけるよう工夫してください。  
カシオ ブルーは、原則的にどんな条件下においても忠実に再現しなければなりません。どうしても再現不可能なときは、必ずコーポレートコミュニケーション統轄部に報告し、許可を得てから使用してください。

注意4：アクリル樹脂、カッティングシートを内照方式で使用する場合は、昼光色の光源を使用します。

注意5：取り扱い説明書等において、1色でCASIOロゴを表現する場合は、黒以外では、グレー・紺・茶・緑・紫の色は認めますが、使用する場合には濃度の高いものとし、視覚的に無彩色に近いものとします。また、赤・オレンジ・黄色・ピンクは彩度及び明度とも高く視覚的に印象に残るので、使用しないこととします。



# 名刺

人から人へ手渡される名刺は、ビジネス活動を円滑にするための大切なツール（道具）です。同時に、企業イメージを訴求するうえでも重要な役割を担います。

名刺の基本デザインは、下図に示すとおりです。コーポレート／ブランド ロゴタイプ、所属事業所名、氏名、住所などの表示方法がそれぞれ定められています。

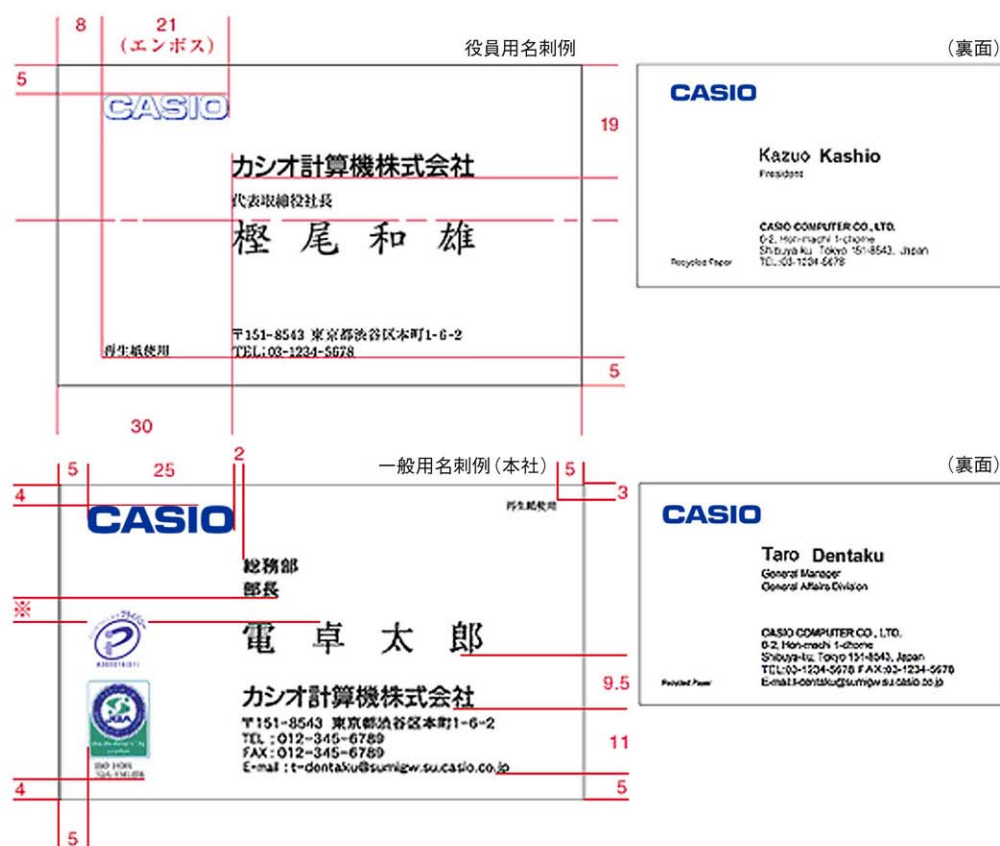
英文用名刺のラストネームは、大文字と小文字（キャップアンドロー）の併用とします。

マーク（登録・認証）を付ける場合は、左下の空欄を使用します。その場合、「再生紙使用」の文字は右上の空欄を使用します。

マーク（登録・認証）は、ISOマーク・プライバシーマークの使用は認めます。左記以外、原則として、貼付が必要な場合は、該当部門が総務部に事前申請し、承認を得てください。

スローガンは、原則、使用禁止と致します。但し、カシオ計算機（株）が承認した統一スローガンは使用を認めます。

役員用名刺には、ISOマーク・プライバシーマークは入れないこととします。



(単位:mm)

## 一般用名刺の規定

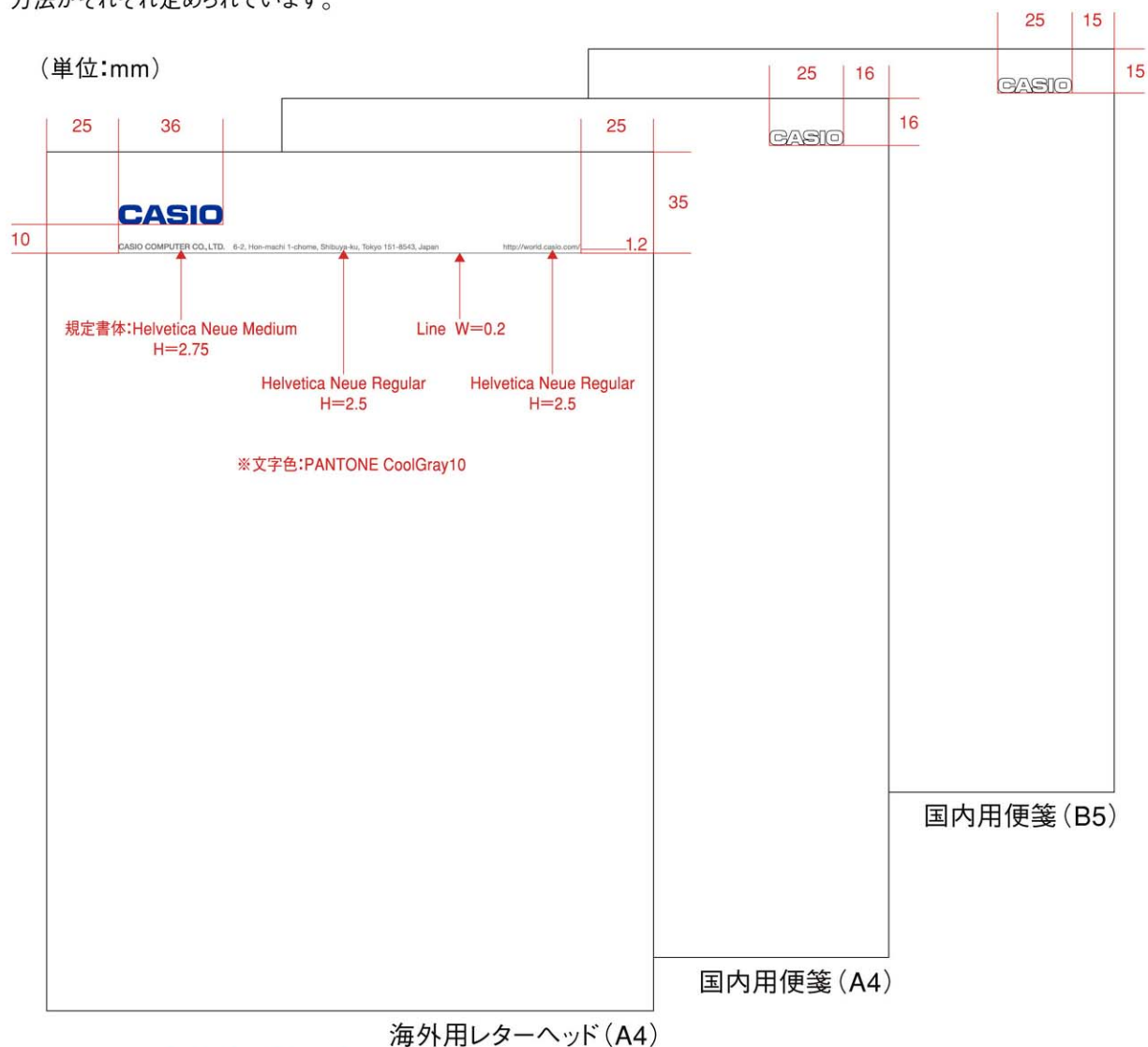
1. 社名の下に記載は、4行または5行の2種類のみとする。
2. 事業所名、部署名、役職名を合わせた行数は、2行から4行までとする。

※2行の場合 4.3mm、3行の場合 3mm、4行の場合 2mm

## 役員用ステーションナリー

役員用ステーションナリーは、国内・海外を問わず、国際経済を率いるトップマネジメントに対し、企業の風格を伝える重要なビジネス ツールです。

役員用ステーションナリーの基本デザインは、下図に示すとおりです。コーポレート／ブランド ログタイプ、住所などの表示方法がそれぞれ定められています。

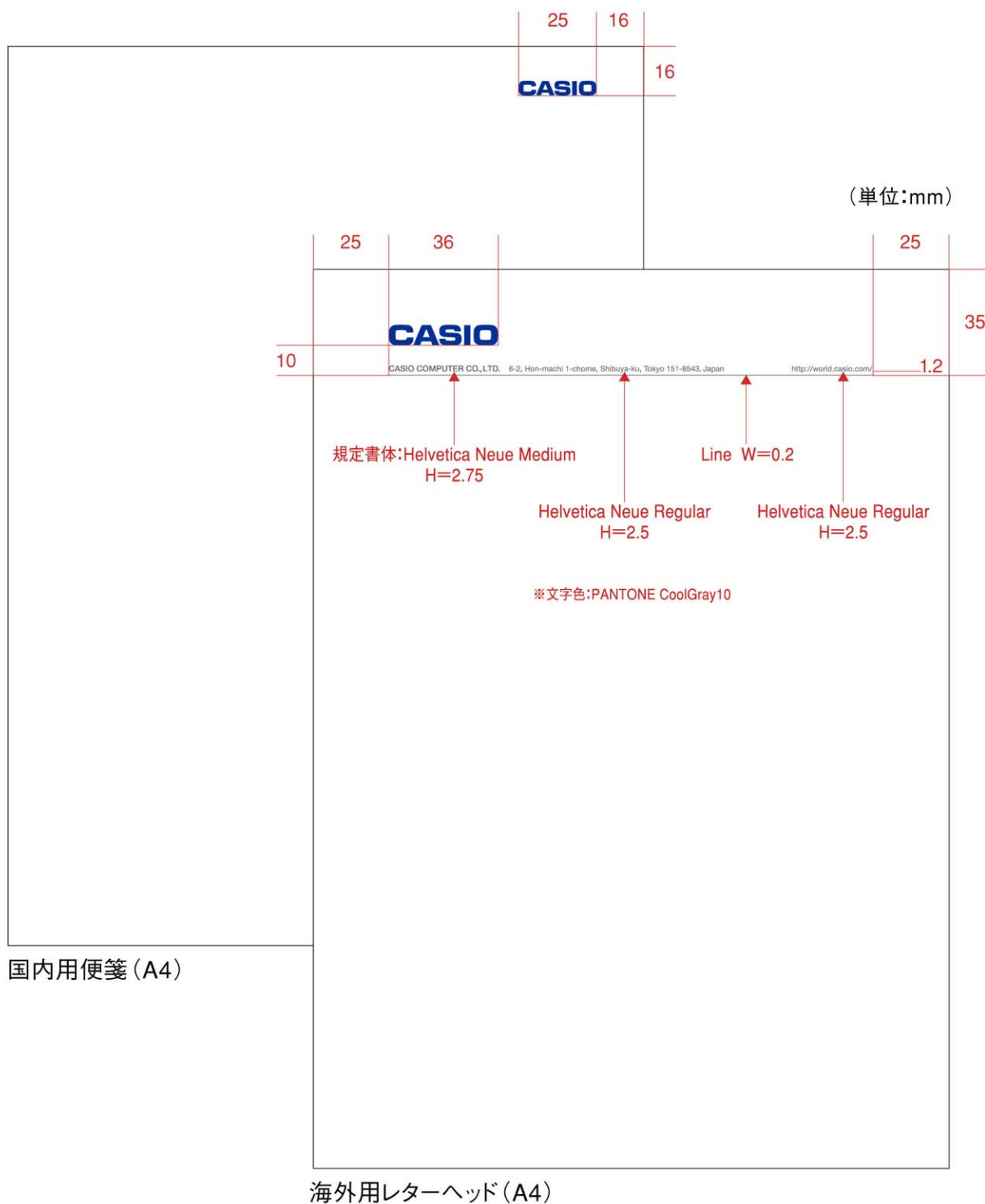


注意: 袋文字表示のコーポレート／ブランド ログタイプはエンボス仕上げを表わしています。

## 一般用ステーショナリー(1)

一般用ステーショナリーは、コミュニケーションの基本的なツールとして、取引先を始めとする多くの人々にカシオの企業イメージを伝える大切なツールです。

一般用ステーショナリーの基本デザインは、下図に示すとおりです。コーポレート／ブランド ロゴタイプ、シグネチャーシステムなどの表示方法が定められています。



## 一般用ステーショナリー(2)

(単位:mm)



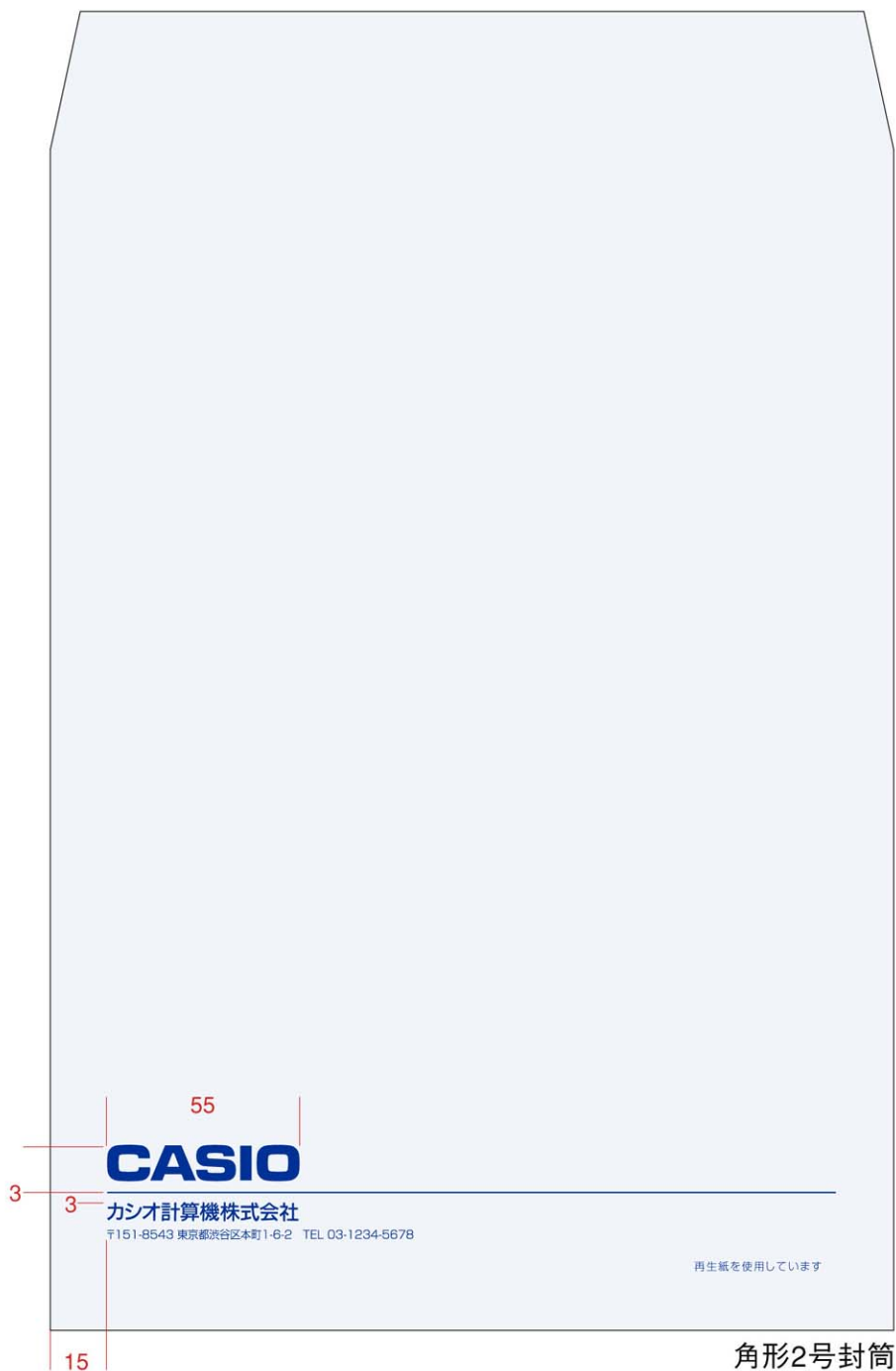
長形3号封筒



エアメール封筒

## 一般用ステーションナリー(3)

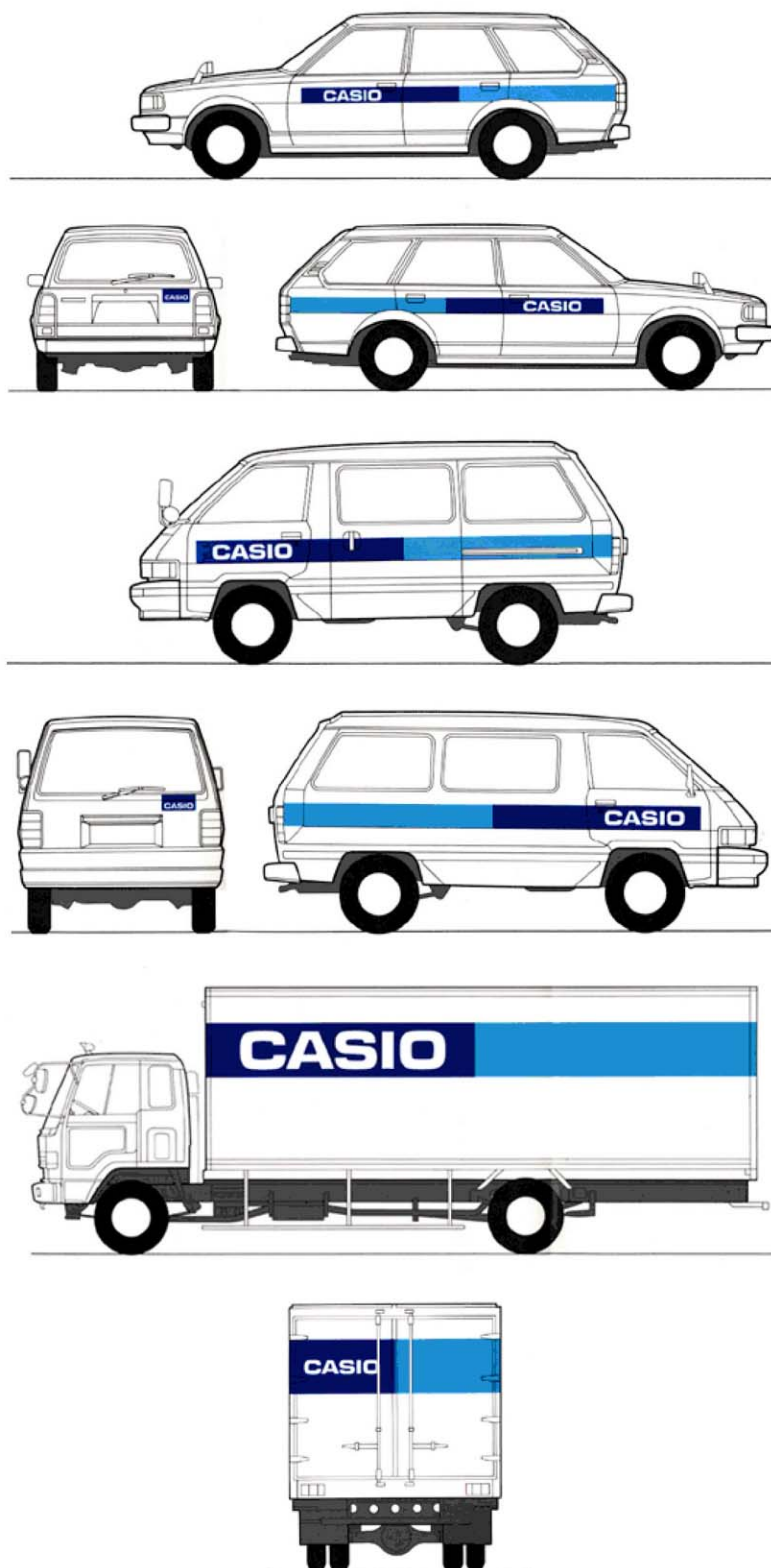
(単位:mm)



## 車両

車両は、一般に「走る広告塔」と呼ばれるように、カシオの好ましい企業イメージを多くの人々に印象づけることができる重要なメディアです。

車両の基本マーキングデザインは、下図に示すとおりです。コーポレート／ブランド ロゴタイプの表示方法などが車種別に決められています。





## サイン／事業所名表示

外サインは、「CASIO」の正式社名や工場、営業所などの所在を、多くの人々に知らせるうえで大切な役割を果たします。

サインの基本デザインは、下図に示すとおりです。コーポレート／ブランド ロゴタイプ、社名ロゴタイプなどの表示方法がそれぞれ決められています。



袖看板



銘板

注意：上の例は素材に金属板を想定しており、そのためカシオブルーは使われておりません。

## サイン／看板、広告塔

販売店用看板や屋外広告塔などの屋外サインは、一般消費者を始め多くの人々に、カシオの企業イメージを効果的に訴求する重要なメディアです。

限られた大きさの中でコーポレート／ブランド ロゴタイプを強調するには、なるべく大きな文字で表示することが望ましいといえますが、ロゴタイプの保護という意味から、上下／左右に文字高の1/10以上のオープン スペースを設けてください。

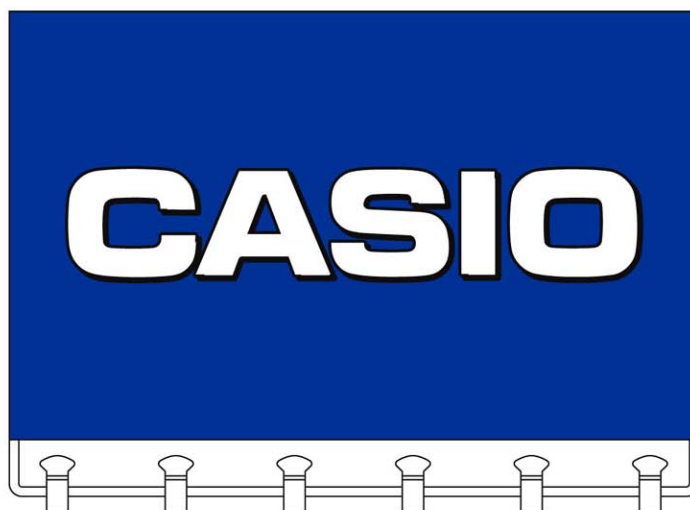
サインの基本デザインは、下図に示すとおりです。コーポレート／ブランド ロゴタイプ、社名ロゴタイプなどの表示方法がそれぞれ決められています。



販売店用看板



販売店用看板



屋外広告塔

注意：コーポレート／ブランド ロゴタイプが立体であることを表現するために、ロゴタイプに黒ふちをつけています。

## プレゼンテーション用資料

この度、社内用、社外用のプレゼンテーション用のパワーポイントの雛形を設定しました。

尚、社内用に関しては、社内の各種規定を遵守し、会社の秘密資料等には、会社の企業秘密を含むことを明示する「CASIO Confidential (秘密)」を表記してください。

(尚、今回のプレゼンテーション用フォーマットは、あくまでも雛形であり、その他のフォーマットの使用を禁止するものではありません。)

### <社内用>

The diagram illustrates the layout of the internal presentation template. It features a blue header bar with the 'CASIO' logo. Below the header, there are three main sections: a title section, a date and department section, and a footer section. Each section is enclosed in a dashed box, and a label with a line pointing to the box indicates its content and alignment.

Labels and content:

- カシオロゴ又はブランドロゴエリア (左揃え)
- タイトル (左揃え又はセンター揃え)
- 社内用プレゼンテーションタイトル
- 日時/所属名 (右揃え又はセンター揃え)
- 2012年7月20日
- デザインセンター
- CASIO Confidential

### <社外用>

The diagram illustrates the layout of the external presentation template. It features a blue header bar with the 'CASIO' logo. Below the header, there are three main sections: a title section, a date and company/department section, and a footer section. Each section is enclosed in a dashed box, and a label with a line pointing to the box indicates its content and alignment.

Labels and content:

- タイトル (左揃え又はセンター揃え)
- 社内用プレゼンテーションタイトル
- 日時/社名/所属名 (右揃え又はセンター揃え)
- 2012年7月20日
- カシオ計算機株式会社
- デザインセンター
- CASIO COMPUTER CO., LTD.